



冠水した国道339号

9・18豪雨災害 小泊各所で被害

9月18日の大雨により、県内各地で住宅浸水や土砂崩れ、道路冠水などの被害がありました。

当町においても18日朝から断続的に雨が降りつづけ、小泊地域の各所で床下浸水や土砂崩れが発生し、道路が一時通行止めになるなどの被害を受けました。

特に、竜泊ラインでは数箇所で土砂崩れが発生したため、民宿・青岩荘の宿泊客と従業員計20人が一時孤立しました。また、小泊中学校の通学路にもなっている町道小泊中学校1号線が幅3メートル、長さ10メートルほどにわたって下の崖に崩落し、道路が決壊したため車両通行止めとなりました。さらに折戸下前線の路肩が崩壊するなど大きな被害を受けました。

20日には、町関係者や町議会議員が被害箇所を視察し今後の対応について協議しました。

被害状況

床下浸水	15棟	
水道導水管破損	1カ所	
農地土砂流入等	5カ所	
農道法面崩壊	1カ所	
県管理	河川護岸決壊	4カ所
	道路法面等崩落	3カ所
町管理	道路法面等崩壊	4カ所



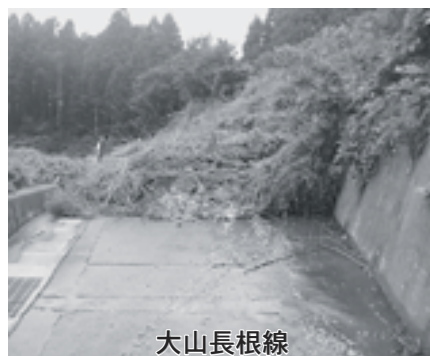
被災現場の視察



小泊中学校線



折戸下前線



大山長根線



嗽(うがい)沢線